

調査事項		平成15年住宅需要実態調査		平成20年住生活総合調査(案) (下線:平成15年調査からの変更箇所)		変更理由等		
居住実態	変化した方 従前の床面積	9	(ウ) 変化する以前のお住まいの床面積は何平方メートル(又は何坪)でしたか。 ○変化する前の床面積 …… <input type="text"/> 平方メートル(又は <input type="text"/> 坪) *床面積には居住室の床面積のほか、その住宅に含まれる玄関・トイレ・台所・浴室・廊下・押入も含めます。ただし農家の土間などや営業用に使用している部分、例えば店・事務室の部分等、固定的な仕切りで仕切られていない場合はその部分の床面積も含めます。	4	(変更なし)		・この調査事項と合わせ、住宅・土地統計調査の「前住居の居住室の広さ」を住生活総合調査の調査事項とすることも検討。総務省と調整中。	
	住宅の変化に要した費用	9	(エ) 住宅の変化に要した費用はおよそいくらでしたか。 ○費用の総額 …… <input type="text"/> 0万円(十万円未満四捨五入) *土地の取得があった場合、土地取得費も含めて答えて下さい。 *費用がかからなかった場合は、十万円の欄に0と記入して下さい。	4	(変更なし)			
	住宅の変化に要した費用のうち借入金	9	(オ) そのうち借入金はいくらでしたか。 *該当する借入金がない場合は、十万円の欄に0と記入して下さい。			削除	・代替する設問として、「ローン残高」、追「ローンの返済期間」を新設。	
移転した方	変化によって変わった点	9	(カ) 現在のお住まいと以前のお住まいを比較してそれぞれの項目についてどのように変わりましたか。右に示す4段階のうちあてはまるもの1つに○をつけて下さい。 ①住宅の広さ・間取り ②高齢者等への配慮(段差がないなど) ③断熱性や換気性能、採光など ④ローン、家賃などの住居費の負担 ⑤地震・台風時や火災時などの住宅の安全性 ⑥犯罪に対する安全性 ⑦通勤・通学などの利便 ⑧日常の買い物、医療・福祉施設・文化施設などの利便 ⑨自然とのふれあいや空間のゆとりなど	4	(変更なし)			
	従前住宅の種類	10	(ア) 移転する前は、どのような住宅にお住みでしたか。あてはまるもの1つに○をつけて下さい。 *親の持家又は賃貸住宅などに住んでいた場合は「親その他の親族の家に同居」とします。			削除	・平成20年住宅・土地統計調査との同世帯配布を実施するため削除とする。	
	従前の居住地	10	(イ) 移転する前は、どこにお住みでしたか。あてはまるもの1つに○をつけて下さい。 *3に該当する方は、具体的に答えて下さい。	1. 現住所と同じ市区町村 2. 同じ都道府県の他の市区町村 3. 他の都道府県 → <input type="text"/> 都道府県 4. 外国			削除	・平成20年住宅・土地統計調査との同世帯配布を実施するため削除。
	従前の通勤時間	10	(ウ) 移転する以前、現在の世帯の家計を主に支える人の就業先までの通勤時間(片道)はどのくらいでしたか。あてはまるもの1つに○をつけて下さい。 *世帯の家計を主に支える人とは、その世帯の家計の主たる収入を得ている人をいいます。 *当時無職であった方は答えなくて下さい。	1. 住み込み・自宅 2. 15分未満 3. 15分～30分未満 4. 30分～45分未満 5. 45分～1時間未満 6. 1時間～1時間15分未満 7. 1時間15分～1時間30分未満 8. 1時間30分～2時間未満 9. 2時間以上			削除	・通勤時間の推移が問題になるのは大都市圏に限られるなど、利用頻度が低い調査事項のため削除。
	従前の住宅の居住期間	10	(エ) 移転する以前の住宅にはどのくらいの期間お住みでしたか。あてはまるもの1つに○をつけて下さい。	1. 5年未満 2. 5年～10年未満 3. 10年～15年未満 4. 15年～20年未満 5. 20年～25年未満 6. 25年～30年未満 7. 30年以上	5	・設問の変更 現在のお住まいに移転する以前の住宅にはどのくらいの期間お住みでしたか。あてはまるもの1つに <input type="text"/> をつけて下さい。 *2回以上移転を行っている場合、直近のものについて記入して下さい。 ・選択肢の変更 1. 3年未満 2. 3～5年未満 3. 5～10年未満 4. 10～15年未満 5. 15～20年未満 6. 20～25年未満 7. 25～30年未満 8. 30年以上	・短期間での住み替えを行う世帯への対応を考慮し、設問の表現、選択肢を変更。	
	<持家> 従前の住宅・土地の処分方法	10	(オ) 移転する前に持家に住んでいた方(ア)で03、04と答えた方のみ答えて下さい。 (カ) 移転するとき、前の住宅・土地はどのようにしましたか。1～9からあてはまるもの1つに○をつけて下さい。	(手放した) 1. 子・親族に譲渡した 2. 親族以外に売った 3. 子・親族に貸した 4. 借家として親族以外に貸した 5. 建物を解体して土地を貸した 6. 建物を解体して更地にした (そのまま所有している) 7. 空き家になっている (その他) 8. 住宅以外の用途として専ら利用している 9. その他	5	(変更なし)		

：平成20年住宅・土地統計調査(案)との同世帯配布を実施するため削除となる調査事項

：住生活基本計画(都道府県計画)の成果指標を推計する上で必要な調査事項

：左記以外で、住生活基本計画(都道府県計画)を策定する上で分析対象となっている調査事項

：都道府県への意見照会(H19.3)で選択肢の変更要望があった調査事項

調査事項		平成15年住宅需要実態調査		平成20年住生活総合調査(案) (下線:平成15年調査からの変更箇所)		変更理由等	
居住実態	リフォームの工事種別	11	(ア) リフォーム(増改築、模様替え、修繕など)の工事種別はどのようなものでしたか。あてはまるもの1つに○をつけて下さい。 *修繕には部品交換等も含まれます。	1. 増築(住宅の床面積を増加させる工事をした) 2. 改築(住宅の一部を取り壊して改めて住宅部分を建築する工事をした(ただし、新たに建築した部分の面積が、取り壊した部分の面積を超えない工事)) 3. 模様替え・修繕など(内装の模様替え、屋根のふき替え、間取りの変更、設備の改善など床面積を増加させたり住宅の一部を取り壊したりせずに行う工事をした)	削除		・平成20年住宅・土地統計調査案では、住宅の増改築・改修工事等に関し、場所・部位別にその実施の有無と内容を把握する事項となっている。 ・平成20年住生活総合調査においても、それとの整合を図るため当該事項を削除とする。
	リフォームの内容	11	(イ) その内容はどのようなものでしたか。あてはまる主なもの2つまで選んで○をつけて下さい。	01. 間取りの変更、収納スペースの改善・増加を行った 02. 高齢者等に配慮し、段差をとる、手すりをつけるなどした 03. トイレ・台所・浴室等の設備の改善、建具の取り替えを行った 04. 冷暖房設備を改善・設置した 05. 断熱工事、結露防止工事等を行った 06. 防音、遮音工事を行った 07. 基礎・構造の補強を行った(耐震改修工事) 08. 内装の模様替えをした(壁紙、天井、床の張り替えなど) 09. 屋根のふき替え、屋根・外壁の塗り替え等を行った 10. その他	削除		・平成20年住宅・土地統計調査との同世帯配布を実施するため削除。
居住意向	改善の意向の有無と内容	12	あなたは住宅の住み替え・改善の意向がありますか。1~9からあてはまる主なもの1つに○をつけて下さい。 また、「家を購入する」「家を借りる」意向がある場合、購入する住宅の建て方、購入する住宅の新築・中古の区分、借りる住宅の所有関係についてあてはまるもの1つに○をつけて下さい。 *定期借家権とは、あらかじめ契約期間を定めた賃貸借契約に基づく借家権をいいます。契約期間満了後、契約は終了し、更新されません。	1. 家を新築する 2. 家を購入する→購入する住宅の建て方 1. 一戸建住宅 2. 長屋建住宅(テラスハウスなど) 3. 共同住宅(マンションなど) 4. まだきめていない →購入する住宅の新築・中古の区分 1. 新築住宅 2. 中古住宅 3. その他 4. まだきめていない 3. 家を借りる →借りる住宅の所有関係 1. 民営の賃貸住宅(一般の借家権) 2. 民営の賃貸住宅(定期借家権) 3. 都道府県・市区町村営賃貸住宅 4. 公団・公社などの賃貸住宅 5. 給与住宅(社宅・公務員住宅など) 6. まだきめていない 4. 家を建て替える 5. リフォーム(増改築、模様替え、修繕など)を行う 6. 家を譲り受ける又は同居する 7. 家を建てるためにさしあたり土地だけを購入する 8. 今の家の敷地(借地)を買い取る 9. さしあたり何も考えていない	6	・設問の変更 今後5年程度の間、あなたは住宅の住み替え・改善の意向・計画がありますか。1~9からあてはまる主なもの1つに○をつけて下さい。 また、「家を購入する」「家を借りる」意向がある場合、購入する住宅の建て方、購入する住宅の新築・中古の区分、借りる住宅の所有関係についてあてはまるもの1つに○をつけて下さい。 *定期借家権とは、あらかじめ契約期間を定めた賃貸借契約に基づく借家権をいいます。契約期間満了後、契約は終了し、更新されません。 ・選択肢の変更 3. 家を借りる 借りる住宅の所有関係 1. 民営の賃貸住宅(一般の借家権) 2. 民営の賃貸住宅(定期借家権) 3. 都道府県・市区町村営賃貸住宅 4. 都市再生機構(旧公団)・公社などの賃貸住宅 5. 給与住宅(社宅・公務員住宅など) 6. まだきめていない	・設問の意図の明確化を図るために表現を変更。
	住み替え・改善の意向がある方	住み替え・改善の目的	13	(ア) 住み替え・改善の目的は何ですか。01~14からあてはまる主なもの2つまで選んで○をつけて下さい。	[身辺事情への対応] 01. 結婚などによる世帯の分離や独立に対応するため 02. 子どもの誕生や成長などに備えるため 03. 就職、転職、転勤などに対応するため 04. 親または子供との同居に対応するため 05. 家を相続するため [住宅の改善] 06. 住宅をよくするため 07. ローン、家賃などの住居費負担を軽減するため [環境の改善] 08. 居住環境をよくするため [これからの生活に備えるため] 09. 高齢期にも住みやすい住宅や環境にするため 10. 資産を形成する(不動産を所有する)ため 11. 住宅や庭等の維持管理を容易にするため [その他] 12. さしあたり不満はないがよい住宅にしたいため 13. 立ち退き要求、契約期限切れのため 14. その他	7	・設問の変更 住み替え・改善の意向・計画がある方(問6で1~8と答えた方)のみ答えて下さい。 住み替え・改善の目的は何ですか。01~16からあてはまる主なもの2つに○をつけて下さい。 ・選択肢の変更 (身辺事情への対応) 01. 結婚などによる世帯の分離や独立に対応するため 02. 子どもの誕生や成長などに備えるため 03. 就職、転職、転勤などに対応するため 04. 親または子供との同居に対応するため 05. 家を相続するため (住宅の改善) 06. 安全性の高い住宅にするため 07. 快適・便利な住宅にするため 08. ローン、家賃などの住居費負担を軽減するため (環境の改善) 09. 安全性の高い居住環境にするため 10. 快適・便利な居住環境にするため (これからの生活に備えるため) 11. 高齢期にも住みやすい住宅や環境にするため 12. 資産を形成する(不動産を所有する)ため 13. 住宅や庭等の維持管理を容易にするため (その他) 14. さしあたり不満はないがよい住宅にしたいため 15. 立ち退き要求、契約期限切れのため 16. その他

：平成20年住宅・土地統計調査(案)との同世帯配布を実施するため削除となる調査事項

：住生活基本計画(都道府県計画)の成果指標を推計する上で必要な調査事項

：左記以外で、住生活基本計画(都道府県計画)を策定する上で分析対象となっている調査事項

：都道府県への意見照会(H19.3)で選択肢の変更要望があった調査事項

調査事項		平成15年住宅需要実態調査		平成20年住生活総合調査(案) (下線:平成15年調査からの変更箇所)		変更理由等	
居住意向	住み替え・改善の実現の時期	13	(イ) 住み替え・改善の実現はいつごろを考えていますか。あてはまるもの1つに○をつけて下さい。 1. 1年未満 2. 1～2年 3. 3～5年 4. 6年以上 5. わからない	7	(変更なし)		
	住み替え・改善の実現困難な理由	13	(ウ) 住み替え・改善の実現について、お困りの点や実現困難な理由は何ですか。1～9から主なものを2つまで選んで順番をつけて下さい。 第1位 <input type="checkbox"/> 第2位 <input type="checkbox"/> [資金の不足] 1. 預貯金(住宅財形などを含む)や返済能力が不足している、またはその可能性がある 2. 現在の住宅・宅地の売却がうまくいかない 3. 返済能力はあるが、勤務年数などの理由で資金融資が受けられない、またはその額が少ない [物件の不足] 4. 支払い可能な額の範囲で、立地、広さ・間取りなど気に入った住宅がない [情報等の不足] 5. 住宅・宅地の物件に関する適切な情報が得にくい 6. 住環境や住宅性能に関する情報が得にくい 7. 住宅の改善方法について適当な相談相手(専門家)や適切な施工業者、仲介・販売業者に関する情報が得にくい 8. 公的賃貸住宅への入居が困難 [その他] 9. 特になし	7	・設問の変更 (ウ) 住み替え・改善の実現について、お困りの点や実現困難な理由は何ですか。01～10から主なものを2つまで選んで順番をつけて下さい。 ・選択肢の変更 [資金の不足] 01. 預貯金(住宅財形などを含む)や返済能力が不足している、またはその可能性がある 02. 現在の住宅・宅地の売却がうまくいかない(持家の方) 03. 返済能力はあるが、勤務年数などの理由で資金融資が受けられない、またはその額が少ない [物件の不足] 04. 支払い可能な額の範囲で、立地、広さ・間取りなど気に入った住宅がない [情報等の不足] 05. 住宅・宅地の物件に関する適切な情報が得にくい 06. 住環境や住宅性能に関する情報が得にくい 07. 住宅の改善方法について適当な相談相手(専門家)や適切な施工業者、仲介・販売業者に関する情報が得にくい 08. <u>民間賃貸住宅への入居を拒否される</u> 09. 公的賃貸住宅への入居が困難 [その他] 10. 特になし		・重層的な住宅セーフティネットの構築を検討していく上で、民間賃貸住宅における入居拒否の実態を把握していくことが重要となるため、選択肢を追加。
家を新築、購入、借りる意向がある方	住み替え後の立地	14	(ア) 住み替え先はどこを考えていますか。あてはまるもの1つに○をつけて下さい。 1. 現住所の近く(徒歩で行くことができる程度) 2. 同じ市区町村内 3. 隣接する市区町村内 4. 同じ都道府県の市区町村内 5. 他の都道府県 6. まだきめていない	8	・設問の変更 「家を新築する、購入する、借りる」意向・計画がある方(問6で1～3と答えた方)のみ答えて下さい。		・設問の意図の明確化を図るために表現を変更。
	現在の住宅・土地の処分方法	14	(イ) 住み替えるとき、現在の住宅・土地はどのようにしますか。1～9からあてはまるもの1つに○をつけて下さい。 *定期借家権とは、あらかじめ契約期間を定めた賃貸借契約に基づく借家権をいいます。契約期間満了後、契約は終了し、更新されません。 [手放す] 1. 子・親族に譲渡する 2. 親族以外に売る [貸す] 3. 子・親族に貸す 4. 借家(一般の借家権)として親族以外に貸す 5. 借家(定期借家権)として親族以外に貸す 6. 建物を解体して土地を貸す [そのまま所有する] 7. 建物を解体して更地にする [その他] 8. 住宅以外の用途として専ら利用する 9. その他	9	・設問の変更 「家を新築する、購入する」意向・計画がある方(問6で1～2と答えた方)のみ答えて下さい。		・土地・住宅の処分については、借りる意向がある人に聞く必要性がないため、回答対象者から「借りる意向がある方」を除く。
リフォームを行う意向がある方	リフォームの工事種別	15	(ア) リフォーム(増改築、模様替え、修繕など)の工事種別はどのようなものと考えていますか。あてはまるもの1つに○をつけて下さい。 *修繕には部品交換等も含まれます。 1. 増築(住宅の床面積を増加させる工事をする) 2. 改築(住宅の一部を取り壊して改めて住宅部分を建築する工事をする(ただし、新たに建築した部分の面積が、取り壊した部分の面積を超えない工事)) 3. 模様替え・修繕など(内装の模様替え、屋根のふき替え、間取りの変更、設備の改善など床面積を増加させたり住宅の一部を取り壊したりせずに行う工事をする)		削除		・平成20年住宅・土地統計調査案に準拠する形で、「リフォームの工事種別」を削除する一方、リフォームの内容については、詳細に目的等を把握するため、平成15年住宅需要実態調査における選択肢を継続するものとする。
	リフォームの内容	15	(イ) その内容はどのようなものと考えていますか。あてはまる主なものを2つまで選んで○をつけて下さい。 01. 間取りの変更、収納スペースの改善・増加を行う 02. 高齢者等に配慮し、段差をとる、手すりをつけるなどする 03. トイレ・台所・浴室等の設備の改善、建具の取り替えを行う 04. 冷暖房設備を改善・設置する 05. 断熱工事、結露防止工事等を行う 06. 防音、遮音工事を行う 07. 基礎・構造の補強を行う(耐震改修工事) 08. 内装の模様替えをする(壁紙、天井、床の張り替えなど) 09. 屋根のふき替え、屋根・外壁の塗り替え等を行う 10. その他	10	・設問の変更 「リフォーム(増改築、模様替え、修繕など)を行う」意向・計画がある方(問6で5と答えた方)のみ答えて下さい。 住宅の増改築や改修工事等は何のようなものと考えていますか。あてはまる主なものを2つまで選んで○をつけて下さい。		

：平成20年住宅・土地統計調査(案)との同世帯配布を実施するため削除となる調査事項

：住生活基本計画(都道府県計画)の成果指標を推計する上で必要な調査事項

：左記以外で、住生活基本計画(都道府県計画)を策定する上で分析対象となっている調査事項

：都道府県への意見照会(H19.3)で選択肢の変更要望があった調査事項

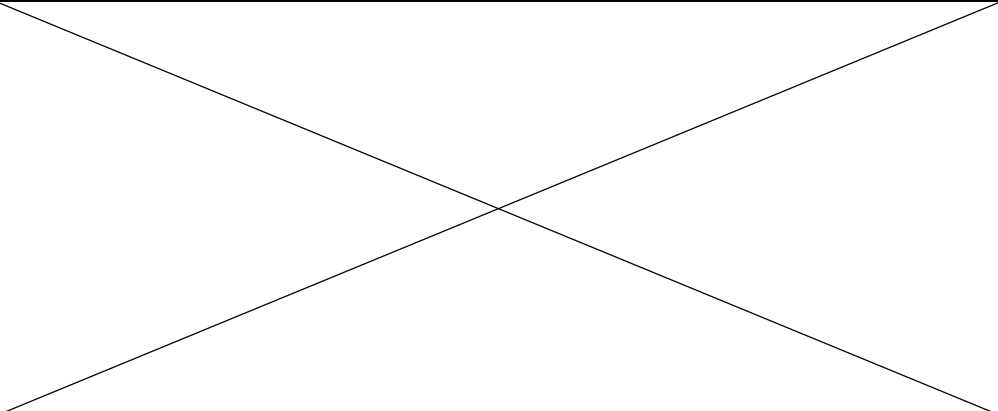
調査事項		平成15年住宅需要実態調査	平成20年住生活総合調査(案) (下線:平成15年調査からの変更箇所)	変更理由等
居住意向	家を新築、購入、敷地を買取る意向のある方	16 (ア) 現時点で、借入金を含め、いくらまでなら提出可能だと考えていますか。土地を取得して住宅を建築する意向のある方は、土地取得費も含めて答えて下さい。 *考えていない場合百万円の欄に0と記入して下さい。 ○提出可能な総額…… <input type="text" value="00"/> 万円 (百万円未満四捨五入)	11 ・設問の変更 「家を新築する、購入する、建て替える」「リフォームを行う」「さし当たり土地だけを購入する」「今の家の敷地を買い取る」意向・計画がある方(問6で1、2、4、5、7、8と答えた方)のみ答えて下さい。  現時点で、借入金を含め、いくらまでなら提出可能だと考えていますか。土地を取得して住宅を建築する意向・計画のある方は、土地取得費も含めて答えて下さい。 *考えていない場合百万円の欄に0と記入して下さい。	・設問の意図の明確化を図るために表現を変更。
	提出可能額のうちの借入金	16 (イ) そのうち借入金はどれぐらいを考えていますか。また、その借入先のうち額の多いものから順に2つまで答えて下さい。 *資金の借入を考えていない場合は、百万円の欄に0と記入して下さい。 1. 次のように考えている →○借入金 …… <input type="text" value="00"/> 万円 (百万円未満四捨五入) →○借入先内訳 1. 親族知人 2. 勤務先及びその組合 3. 民間金融機関 4. 住宅金融公庫 5. 地方公共団体 6. 年金 7. その他(公団資金等を含む) 第1位 <input type="checkbox"/> 第2位 <input type="checkbox"/> 2. まだきめていない	削除	・平成15年調査では「不明」と回答する世帯が35%を超えており、利用頻度も低いため削除。
の住み替え・改善の意向	17 住み替え、改善の意向のない理由 住み替えや改善の意向がないのはなぜですか。あてはまる主なものを1つに○をつけて下さい。 1. 現在の住まいに満足しているから 2. 何とかしたいが資金がなくあきらめているから 3. 商売や勤務の都合で移転できないから 4. 住みなれているので離れたいから 5. 将来、親、子、親族のところに移る、または相続することを考えているから 6. 雇用や家計の先行きに不安を感じているから 7. 世帯人数が減ったり、周りが便利になったりするなどもう少しして今の状況が良くなりそうだから 8. その他	12 ・設問の変更 住み替え・改善の意向・計画がない方(問6で9と答えた方)のみ答えて下さい。  住み替えや改善の意向・計画がないのはなぜですか。あてはまる主なものを1つに をつけて下さい。	・設問の意図の明確化を図るために表現を変更。	
トピック	永住志向	18 (ア) 今後も現在のお住まいに住み続けたいと思えますか。あてはまるものを1つに○をつけて下さい。 1. 住み続けたい 2. できれば住み続けたい 3. できれば住み替えたい 4. 住み替えたい 5. わからない	13 (変更なし)	
	住み替え志向 …所有関係 …建て方 …新築・中古 …立地	18 (イ) 今後住み替えるとしたら、どのような住宅、立地が良いと思えますか。あてはまるもの1つに○をつけて下さい。 ①所有関係 1. 持家 2. 借家 3. 特にこだわらない ②建て方 1. 一戸建住宅 2. 長屋建住宅(テラスハウスなど) 3. 共同住宅(マンションなど) 4. 特にこだわらない ③新築・中古 1. 新築住宅 2. 中古住宅 3. 特にこだわらない ④立地 1. 街なかや都市の中心部 2. 郊外 3. 田園・リゾート地 4. その他 5. 特にこだわらない	13 ・設問の変更 (イ) 今後住むとしたら、どのような住宅、立地が良いと思えますか。あてはまる主なものを1つに をつけて下さい。  ・選択肢の変更 所有関係 1. 持家 2. 借家(給与住宅を含む) 3. 特にこだわらない 建て方 1. 一戸建住宅 2. 共同住宅(マンションなど) 3. 長屋建住宅(テラスハウスなど) 4. 特にこだわらない 新築・中古 1. 新築住宅 2. 中古住宅 3. 特にこだわらない 立地 1. 街なかや都市の中心部 2. 郊外 3. 田園・リゾート地 4. その他 5. 特にこだわらない 構造 1. 木造(防火木造を含む) 2. 木造以外 3. 特にこだわらない	・木造住宅のニーズの把握に関して、都道府県からの要望も高いため、設問を変更(「構造」に関する事項を追加)。
	住み替えにあたり重視する点	18 (ウ) 今後住み替えるとしたら、どのような点を重視しますか。主なものを2つまで選んで順番をつけて下さい。 第1位 <input type="checkbox"/> 第2位 <input type="checkbox"/> 1. 住宅の広さ・間取り 2. 高齢者等への配慮(段差がないなど) 3. 断熱性や換気性能、採光など住宅の居住性能 4. ローン、家賃などの住居費の負担 5. 地震・台風時や火災時などの住宅の安全性 6. 犯罪に対する安全性 7. 通勤・通学などの利便 8. 日常の買い物、医療・福祉施設・文化施設などの利便 9. 自然とのふれあいや空間のゆとりなど	削除	・代替する設問(「現在お住まいの住宅及びそのまわりの環境の評価について」)を新設するため削除。

：平成20年住宅・土地統計調査(案)との同世帯配布を実施するため削除となる調査事項

：住生活基本計画(都道府県計画)の成果指標を推計する上で必要な調査事項

：左記以外で、住生活基本計画(都道府県計画)を策定する上で分析対象となっている調査事項

：都道府県への意見照会(H19.3)で選択肢の変更要望があった調査事項

調査事項		平成15年住宅需要実態調査	平成20年住生活総合調査(案) (下線:平成15年調査からの変更箇所)	変更理由等
トピック	高齢期における子との住まい方	19 <p>(ア) あなた(世帯主)は、高齢期の子との住まい方についてどのようなものが望ましいと思いますか。あてはまる主なもの1つに○をつけて下さい。</p> <p>*子には、これから結婚される子、子の配偶者も含めます。</p> <p>*子が2人以上いる場合は、最も身近に住みたいと思う子について答えて下さい。</p> <p>1. 子と同居する(二世帯住宅を含む)  2. 子と同一敷地内、または同一住棟(長屋建住宅・共同住宅)の別の住宅に住む  3. 子のすぐ近く(歩いて10分以内)に住む  4. 子と同一市区町村内に住む  5. 特にこだわりはない  6. 子はいない  7. わからない</p>	15 <p>・設問の変更 (イ) あなた(世帯主)は、高齢期における子との住まい方についてどのようなものが望ましいと思いますか。あてはまる主なもの1つに○をつけて下さい。</p> <p>*子には、子の配偶者も含めます。</p> <p>*子が2人以上いる場合は、最も身近に住みたいと思う子について答えて下さい。</p> <p>・選択肢の変更  1. 子と同居する(二世帯住宅を含む)  2. 子と同一敷地内、または同一住棟(長屋建・共同住宅)の別の住宅に住む  <u>3. 徒歩5分程度の場所に住む</u>  <u>4. 片道15分未満の場所に住む</u>  <u>5. 片道1時間未満の場所に住む</u>  6. こだわりはない  7. 子はいない  8. わからない</p>	・現在の子世帯との距離の調査事項の選択肢との整合を図るため変更。
	[追加設問] 高齢期の親との住まい方	追9 	15 <p>設問の追加 (エ) あなた(世帯主)は、高齢になった親との住まい方についてどのようなものが望ましいと思いますか。あてはまる主なもの1つに○をつけて下さい。</p> <p>*配偶者の親も含め、最も身近に住みたいと思う親について答えて下さい。</p> <p><u>1. 親と同居する(二世帯住宅を含む)</u>  <u>2. 親と同一敷地内、または同一住棟(長屋建・共同住宅)の別の住宅に住む</u>  <u>3. 徒歩5分程度の場所に住む</u>  <u>4. 片道15分未満の場所に住む</u>  <u>5. 片道1時間未満の場所に住む</u>  6. こだわりはない  7. 親はいない  8. わからない</p>	・親世帯と子世帯の隣居・近居による子育てや高齢者介護等の支え合いが近年見られるようになってきている。 ・その状況を詳細に把握するために、従来の子世帯との住まい方に加え、親世帯との住まい方を新設。
	高齢期の住み替え・改善意向	19 <p>(イ) あなたは、高齢期の介護や住居費の負担などに備えて、住宅の住み替えや改善を考えていますか。あてはまるもの1つに○をつけて下さい。</p> <p>1. 住宅を購入する・借りる、施設に入るなどして住み替える  2. 住宅の建て替えやリフォームなどして住み続ける  3. 特に考えていない</p>	15 <p>・<u>選択肢の変更</u>  1. 住宅を購入する、借りる、施設に入るなどして住み替える  <u>2. 住宅の建て替えを行い住み続ける</u>  <u>3. リフォームなどを行い住み続ける</u>  4. 特に考えていない</p>	・リフォームに対する需要を的確に把握するため、選択肢において「建て替え」と「リフォーム」を区分。
トピック	高齢期における居住形態 住み替え意向がある	19 <p>高齢期に備えて住み替えを考えている方(イ)で1と答えた方のみ答えて下さい。</p> <p>(ウ) 住み替える場合、どのような形態の居住を希望しますか。あてはまる主なもの1つに○をつけて下さい。</p> <p>1. 持家(一戸建)  2. 持家(共同住宅)  3. 民営の賃貸住宅  4. 都道府県・市区町村営、公団・公社などの賃貸住宅  5. サービス付きの高齢者向け住宅  6. 友人同士などグループで居住する住宅  7. 有料老人ホーム  8. その他  9. わからない</p> <p>*サービス付きの高齢者向け住宅とは、緊急時の対応や相談等のサービスがうけられる高齢者向けの住宅のことです。  *友人同士などグループで居住する住宅とは、単身の高齢者等がグループで互いに協力しあって共同生活を行うような住宅のことです。  *有料老人ホームとは、食事などの日常生活のサービスがうけられる施設のことです。</p>	15 <p>・<u>選択肢の変更</u>  1. 持家(一戸建)                      2. 持家(共同住宅)                      3. 民営の賃貸住宅  4. 都道府県・市区町村営、<u>都市再生機構(旧公団)</u>・公社などの賃貸住宅  5. サービス付きの高齢者向け住宅  6. 友人同士などグループで居住する住宅  7. <u>有料老人ホームなどの居住施設</u>                      8. その他                      9. わからない</p>	・高齢期における新たな居住形態(有料老人ホームなどの居住施設への入居)に対応するよう選択肢を追加。
トピック	子育てにおいて重要な点	20 <p>子育てを考えると、住宅や環境についてどのような点が重要だと思いますか。あてはまる主なもの1つに○をつけて下さい。</p> <p>*現在、子育てをされていない方も答えて下さい。</p> <p>1. 住宅の広さ・間取り  2. 安全性や遮音性など住宅の居住性能  3. 子供の遊び場、公園など  4. まわりの道路の歩行時の安全性  5. 託児・保育所などの利便  6. 幼稚園・小学校などの利便  7. 小児科など医療機関の利便  8. 親戚や近隣の人たちとの関わり  9. その他</p>	16 <p>・<u>選択肢の変更</u>  1. 住宅の広さ・間取り  <u>2. 住宅および住宅のまわりの防犯性</u>  3. 安全性や遮音性など住宅の居住性能  4. 子供の遊び場、公園など  5. まわりの道路の歩行時の安全性  6. 託児・保育所などの利便  7. 幼稚園・小学校などの利便  8. 小児科など医療機関の利便  <u>9. 親や親戚の住宅との距離</u>  <u>10. 近隣の人たちやコミュニティとの関わり</u>  <u>11. 子育て支援サービスの状況</u>  12. その他</p>	・近年の社会情勢等を考慮し、子育てにおいて重要と考えられる選択肢を追加。

：平成20年住宅・土地統計調査(案)との同世帯配布を実施するため削除となる調査事項

：住生活基本計画(都道府県計画)の成果指標を推計する上で必要な調査事項

：左記以外で、住生活基本計画(都道府県計画)を策定する上で分析対象となっている調査事項

：都道府県への意見照会(H19.3)で選択肢の変更要望があった調査事項

